

製品名: IL-19 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12516**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | 人間、ネズミ |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000 |
| 分子量 | 20kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | IL19 ZMDA1 |
| 別名 | Interleukin-19 (IL-19;Melanoma differentiation-associated protein-like protein;NG.1) |
| 遺伝子 ID | 29949.0 |
| SwissProt ID | Q9UHD0 |
| 免疫原 | AA 範囲: 51-100 のヒトタンパク質からの合成ペプチド |

背景

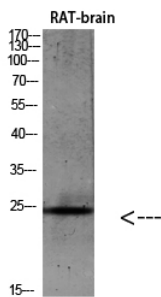
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、IL10 サイトカインサブファミリーに属するサイトカインです。このサイトカインは単球で優先的に発現することが分かっています。IL20 受容体複合体に結合し、シグナル伝達・転写活性化因子 3 (STAT3) の活性化

を引き起こします。マウスにおいて同様のサイトカインが IL6 および TNF- α の発現をアップレギュレーションし、アポトーシスを誘導することが報告されており、このサイトカインが炎症反応において役割を果たしていることを示唆しています。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]機能: 炎症反応において重要な役割を果たす可能性があります。IL-6 および TNF- α の発現をアップレギュレーションし、アポトーシスを誘導します。類似性: IL-10 ファミリーに属します。、

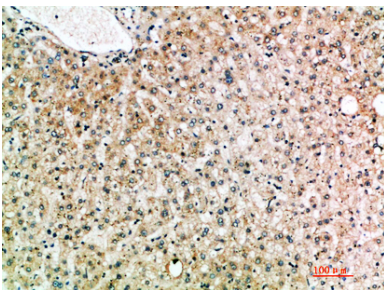
研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;Jak_STAT;

画像データ



293T Hela VEC KB マウス腎臓ライセートのウェスタンブロット分析。抗体は 500 倍希釈
二次抗体は 1:20000 倍希釈。



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された